

被災市町村情報

福島県 浪江町

1 市町村の状況等

項目	内容	
概要		<p>浪江町は、福島県の最東端に位置しており、東は太平洋、西は阿武隈山系の稜線まで延びています。面積は223.14k㎡で双葉郡総面積の4分の1を占めています。震災前の人口は、約2万1千人、主な産業は、農業、水産業です。平成29年3月に一部の避難指示が解除され、役場本体機能を29年4月より町内に移し、町の再生と避難住民の支援等に当たっています。</p>
復興状況	<p>本町は、平成25年4月に避難区域の見直しを行い、避難指示解除準備区域・居住制限区域・帰還困難区域の3区域に再編され、平成29年3月に一部区域を除いて避難指示が解除され、町民が徐々に戻り始めており、ようやく復興のスタートラインに立ったところです。今後のさらなる住民帰還を促進するため、一層の生活環境の改善に取り組んでいるところです。</p>	
ホームページアドレス	<p>http://www.town.namie.fukushima.jp/</p>	
交通		<ul style="list-style-type: none"> ◆ JR常磐線 東京駅からいわき駅まで、特急ひたちで約2時間23分、いわき駅から車で約1時間(63.6km) ※現在JR常磐線は浪江駅まで未復旧 ◆ 常磐自動車道 浪江ICから浪江町役場まで、車で約10分(約5km) ◆ JR東北本線 郡山駅から二本松駅まで約25分、二本松駅から浪江町役場二本松事務所まで、車で約6分(約3.4km) ◆ 東北自動車道 二本松ICから浪江町役場二本松事務所まで、車で約8分(約4km)

放射線情報	<p>0.06 μSv/h (平成29年4月1日現在、浪江町役場本庁舎内)</p> <p>主な勤務先である浪江町内の本庁舎周辺の空間放射線量は落ち着いております。</p> <p>なお、福島県内の放射線情報については、原子力規制委員会のWebページをご覧ください。(http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/index.html)、</p>
-------	---

2 勤務条件等

項目	内容	
勤務時間	8時30分～17時15分 (休憩時間：12時00分～13時00分)	
休日	土曜日、日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日	
時間外勤務	業務の進捗状況により、無理のない範囲でお願いする場合があります。	
年次有給休暇	<p>暦年に20日付与、繰越20日限度。</p> <p>年の途中で派遣された場合は、20日に前年からの繰越日数を加えて得た日数から、浪江町職員に併任された日の前日までに使用した年次休暇の日数を減じた日数となります。</p>	
その他の休暇	特別休暇等のその他の休暇については、浪江町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び規則に定めるものとします。	
健康診断	当該年度において、派遣元での健康診断を受診していない場合は、浪江町の事業に基づき実施します。なお、希望される場合は、内部被曝検査の受診が可能です。	
旅費の扱い	<p>原則、赴任旅費、帰任旅費は浪江町が支給します。</p> <p>その他、浪江町の業務に係る旅費については、浪江町が支給します。なお、派遣元への報告等のための一時帰還にかかる旅費については、年4回程度浪江町が負担します。</p>	
被服	作業服等については、浪江町の規定に基づき貸与します。	
宿舎	原則として、町が借上げた民間住宅をご利用いただきます。ほとんどがレオパレス等の家具付賃貸住宅を予定しています。入居料は無償ですが、光熱水費については、個人負担となります。	
	備品	テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンは備え付けられています。
	駐車場	駐車場が付いておりますので、自家用車を所有されている場合は、お持ちいただいた方が便利です。
	通勤手段	自家用車、公共交通機関をご利用いただくことになります。
	通勤時間	車で30分、電車(駅までの徒歩時間も含む。)で1時間程
	立地条件	当町隣の南相馬市にあり、主要幹線の国道6号から東へ程近いところにあり、周辺1km圏にショッピングセンターがあります。JR常磐線原ノ町駅まで徒歩30分程
単身赴任手当	派遣元の規定に基づき派遣元で支給した額を、浪江町が負担します。	




災害派遣手当	浪江町役場に滞在する期間は1日につき3,970円を支給します。
勤務状況等の報告	勤務状況、健康状況等の報告については、別途、浪江町が指定する「勤務等状況報告書」により報告します。
経費の精算	1月に概算請求額の照会を行い、出納整理期間中に一括精算します。

3 その他（コメント等）

平成29年3月の避難指示の一部解除に伴い、浪江町内の本庁舎機能を本格復旧し、町の再生と避難住民に対し行政サービスの提供を行っております。また、町民が全国各地に分散していることから、県内では4か所に出張所等を設置、県外7か所に復興支援員を配置し避難者の対応にあたっています。

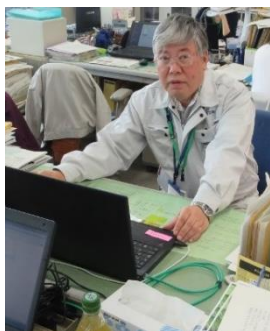
ようやく避難指示の一部が解除され、これからが本当の復興のスタートとなりますので、是非皆様のお力をお貸しいただけますようよろしくお願いいたします。

4 派遣職員の様子

	<p>【氏名】竹内 朋紀 【派遣元】福島県 【配属先】企画財政課 【主な業務】旧浪江・小高原子力発電所用地に関すること、復興祈念公園 【感想等】今年4月に一部避難指示解除され、役場の主要機能が6年ぶりに避難先から浪江町本庁舎に戻りました。町長が常々口にして「町残し」に向けて、これからが復興の本当のスタートです。誰もが経験したことがない事態で課題が山積している状況ですが、困難な状況でも常に明るく、前向きな職員の思考回路は、悲観主義者の私にとって、仕事だけでなくプライベートでも大いに勉強になっています。</p>
	<p>【氏名】佐藤 和憲 【派遣元】福島県 【配属先】まちづくり整備課 建設係 【主な業務】被災した町道を復旧するための調査・設計、査定、工事監理等 【感想等】浪江町派遣は5年目の最終年度となりました。派遣当初は町道に倒壊家屋があり、津波被災地には漁船や車が放置されている状況で、原発災害の重さを強く感じていたものです。最近では災害公営住宅や診療所、仮設商業施設、駅前の整備等が目に見える状況となってきました。私の業務も査定を5回受け16か所の道路を復旧しました。浪江町の復興青写真が一日でも早く現実となることを祈念いたします。</p>
	<p>【氏名】八巻 京子 【派遣元】福島県 【配属先】介護福祉課 包括支援係 【主な業務】介護予防事業：一般介護予防業務・相談業務 【感想等】浪江町にお世話になり4年目を迎えました。当初は、初めての行政職で、新入職員と同じ心持ちでの新たな第二就業人生でしたが、上司の心づかいや、担当の皆さまのサポートのおかげで、毎日大過なく業務を遂行しております。ささやかな力ではありますが、町民に寄り添い、復興・復旧に向け精進したいと思っております。</p>



【氏名】徳村 勇二郎 【派遣元】福島県
【配属先】まちづくり整備課 計画係
【主な業務】スマートコミュニティ事業の推進
【感想等】浪江町にお世話になって2年目を迎えております。浪江に来て最初に係わった災害公営住宅や福島再生賃貸住宅が間もなく竣工し、いよいよ町民の皆様の入居が始まります。今年3月には町悲願の避難指示解除があり、1歩1歩日々復興に向けて浪江町が歩み始めているのが実感できます。自分も微力ではありますが、その一助を担っている自覚と喜びを糧に、優しく楽しい職員の皆様とともにこれからも町の復興に尽力していく所存です。



【氏名】金子 範彦 【派遣元】東京都
【配属先】産業振興課 農林水産係
【主な業務】ため池および農業用水路の復旧
【感想等】浪江町に赴任して3年目に入りました。赴任した2年前と比較すると町道や上下水道といったインフラの復旧は確実に進んでいると感じています。私が担当する農用地等の復旧については被災状況調査も進み、補助事業として採択されるための災害査定案件も今後、増えてゆくものと考えられます。除染事業優先での事業の執行となるため除染の進捗に左右される面はありますが、一日も早い農用地等の復旧を目指して頑張りたいと思います。






【氏名】原田 誠 【派遣元】東京都
【配属先】まちづくり整備課 建設係
【主な業務】復興関連道路整備事業の実施設計と関係機関の調整
【感想等】浪江町に、派遣されて1年6ヶ月が経過しました。浪江町は今年の3月末で「避難指示解除準備区域」「居住制限区域」が解除され、町民の帰還が始まり、徐々にではありますが町民の活動が町内でも見えてきたところです。
所属する「まちづくり整備課」では、復興関連事業予算の約半分近くを担当しており、日々忙しい状況が続いています。
私の担当する道路事業も、今年度の本格着手に向けて鋭意進捗中で、平成31年度の完成に向かって奮闘しているところです。



【氏名】^{ほそかわ}細川 ^{あきら}聡 【派遣元】神奈川県
【配属先】住宅水道課 住宅係
【主な業務】町営住宅管理
【感想等】いいメンバーに囲まれて、充実しています。



【氏名】山中 雅仁 【派遣元】神奈川県
【配属先】まちづくり整備課 建設係
【主な業務】土木災害工事の設計積算
【感想等】土木の仕事をして三十年間しています。浪江町には志願して来ました。避難指示解除で多くの事業がスタートしますが、一人でも多くの住民の方々の帰還を目指し奮闘努力している役場職員さん、現場条件が悪い中がんばってくださっている建設作業員さんのお役にたてるよう、経験豊富な派遣職員さん共に全力投球で仕事をします。どんなことでもご相談ください。

	<p>【氏名】川上 克己 【派遣元】神奈川県</p> <p>【配属先】産業振興課 農政係</p> <p>【主な業務】現在のところ、各種補助事業関係事務のサポートや畜産業の再開に向けた検討の準備等を行っています。</p> <p>【感想等】浪江町には、常磐線が浪江駅まで運転を再開し、役場も浪江町の本庁舎での業務を再開した直後に赴任いたしました。</p> <p>内業も外業も、ようやくスタートしたところで、現在は、まだ見えていないところが多いですが、徐々に加速し、担当業務はもちろん、様々な課題についても、皆さんと一緒に考えることができればと思っております。</p> <p>また、「わかりやすい資料作り」や「成果の見える化」についても、心掛けていきたいと思っております。</p>
	<p>【氏名】渡部 辰幸 【派遣元】千葉県成田市</p> <p>【配属先】企画財政課 企画調整係</p> <p>【主な業務】まちづくりに関する計画策定・公共交通等</p> <p>【感想等】昨年、避難指示解除に向けて住民懇談会を県内や仙台・東京・大阪等で行いました。浪江町から離れて暮らす町民の皆さんの思いを受けとめ、今は再開した庁舎でまちづくりに携わっています。一日も早く人々が行き交い暮らしの息吹が感じられる、ふるさとなみえの力になりたいと思っています。</p>
	<p>【氏名】長谷 剛史 【派遣元】千葉県成田市</p> <p>【配属先】教育委員会事務局 生涯学習係</p> <p>【主な業務】生涯学習の振興に関すること</p> <p>【感想等】3月31日に一部避難指示が解除され、浪江町が復興に向け大きく動き出すことを知り、「自分も一緒に町の復興に携わりたい」と思い派遣の希望をしました。生涯学習の分野は、中々進捗が目に見えないこともあり、自分に何ができているのか自問することもあります。職場の明るい雰囲気楽しく仕事をさせていただいています。住民のみなさんが少しでも笑顔になれるような仕事をしたいと思っています。</p>
	<p>【氏名】白岩 真彦 【派遣元】神奈川県横浜市</p> <p>【配属先】住民課 課税係</p> <p>【主な業務】軽自動車税及び国民健康保険税の賦課、異動処理</p> <p>【感想等】避難指示解除（帰還困難区域を除く）により、町の復興が加速される中、町民の皆様の様々なニーズに的確に対応できるよう、日々勉強しているところです。担当している業務は、避難指示解除に伴い大きく変化する象徴的な業務であり、また、町政運営の財源の確保の面でも重要なものですので、微力ながら貢献できるよう努めてまいります。</p>
	<p>【氏名】榎本 龍朗 【派遣元】神奈川県小田原市</p> <p>【配属先】企画財政課 財政管財係</p> <p>【主な業務】本庁舎・公用車管理、行政財産貸付許可</p> <p>【感想等】浪江町では震災から6年が経ち、平成29年3月31日に居住制限区域、避難指示解除準備区域の解除が行われ、それに伴い今年の4月から本庁舎にて大部分の事務が再開することになりました。新年度から新たに管財担当となりましたので、震災の影響が残る本庁舎の修理を行っていくとともに、「緑の下の力持ち」として、職員の皆さんが快適に業務に従事できるような庁舎環境の整備に努めたいと思います。</p>

	<p>【氏名】渡辺 靖雄【派遣元】新潟県小千谷市 【配属先】まちづくり整備課 用地係 【主な業務】まちづくり（復興）事業に係る用地等取得業務 【感想等】浪江町では、事業における地権者が全国各地に避難しているという状況下にあります。異常な事態ではありますが、用地交渉では仙台、茨木等、今まで行ったこともない土地にも行くことができます。 知らない土地に出かけ、避難先の住民から様々な心情を聞くことができる現在の業務に無類の喜びを感じております。 《全ての事業は用地から》</p>
	<p>【氏名】坂上 稔【派遣元】静岡県湖西市 【配属先】総務課 防災安全係 【主な業務】地域防災計画業務等 【感想等】役場の多くの機能がもとの庁舎に戻るタイミングでの赴任という状況の中で、とても貴重な経験をさせてもらっていると感じています。防災体制の整備は町の復興に欠かすことのできない要素のひとつです。限られた期間の中で少しでもお役に立てるよう精いっぱい業務に取り組むとともに、浪江町で、福島で過ごす1日1日を大切にしていきたいです。</p>
	<p>【氏名】平井智子【派遣元】岡山県赤磐市 【配属先】産業振興課 商工観光係 【主な業務】観光・産品振興、イベント事業、プレミアム付商品券事業 【感想等】派遣2年目です。浪江町の皆さんを始め、国や県、他自治体から来られている皆さんと一緒に仕事することで、貴重な意見を聞いたり、町民の皆さんと協力してイベントを実施するなど、多くの方とさまざまな経験をさせていただいています。3月31日に避難指示が一部解除となり、今年から町内にてイベントを再開するなど、町内に活気が戻ってきていて、ますますやりがいのある毎日を過ごせそうです。</p>
	<p>【氏名】小林 修【派遣元】岡山県笠岡市 【配属先】企画財政課 情報統計係 【主な業務】統計調査業務、広報業務 【感想等】原発事故から6年が経過し、3月31日に一部地域を除いて避難指示が解除されましたが、依然として多くの町民の方が県内外に避難しており、原発事故による災害の重さ、復興の難しさを日々感じています。不慣れな地での勤務ではありますが、職員の皆さんに温かく迎えていただき、日々支えていただいております。町民の皆様のために尽力し、浪江の今を伝えることができるよう努めてまいります。</p>

5 担当者連絡先

所属部課名	総務課
担当者職氏名	課長補佐 松本孝徳
電話番号	0240-34-2111
FAX番号	0240-35-5352
メールアドレス	namie110@town.namie.lg.jp